

第1号 2022.4.12

編集：SSH推進室

発行責任者：中村 義治

泉丘SSHだより

石川県立金沢泉丘高等学校



SSH認定校に指定されました

今年度からSSH認定校として、新体制でスタートすることになりました。認定校としての指定期間は5年で、科学技術人材の育成およびSSH第I～IV期の成果の展開・普及を目標としています。科学に対する興味・関心を高めると共に、生徒・先生がお互いに楽しめるような企画をしていきたいと思っています。



令和4年度 SSH事業(予定)

※新型コロナウイルスの影響で変更や中止の可能性もあります。

CS学際科学【理数科1年生】(CS・・・コスモサイエンス)

教科横断、教科融合型の授業を行う学校設定科目です。様々な分野の外部講師による特別講義や大学・企業へ出向いての研修・実習なども予定しています。また、野外実習やサイエンスツアー等の校外での活動や、地理総合、データサイエンスの要素を取り入れた授業等も企画しています。



CS人間科学【理数科1年生】

人の生命誕生から生命終焉までを生物学や心理学、倫理学の視点から見直し、人間の生命と科学の在り方について総合的に学習します。また、知識のつながりや俯瞰的視点の育成などにも取り組みます。医療・保健分野の外部講師による実習や講義と授業を効果的に組み合わせる教科横断型の融合科目です。



理数探究基礎【理数科1年生】※昨年度まではAⅠ課題研究Ⅰ

1年次前半では、課題研究に必要な科学的なものの見方、考え方、手法の習得を目指します。1年次後半では、2年次に行うグループによる課題研究に向けてテーマ設定を行い、グループ分けを行います。また、理数科2年生と議論し、アドバイスやヒントをもらう授業も予定しています。



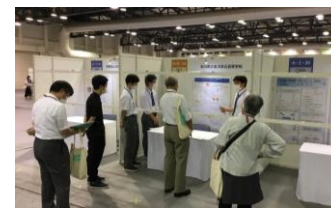
AⅠ課題研究Ⅱ【理数科2年生】

今年度は8班に分かれて、生徒自らが選定した様々な分野のテーマについて研究します。研究成果は、プレゼンテーションやポスターセッションなどで発表し、論文にまとめます。英語での発表は「サイエンス・イングリッシュⅠ」で培った科学英語力を実践する場となります。また、毎年多くの班が学会などの校外での発表会に積極的に参加し、発表しています。



AⅠ課題研究Ⅲ【理数科3年生】

2年次までの研究を継続・深化させ、科学論文として英語でまとめるとともに、校外で大学研究者等に向け発表し議論します。また、研究コンテスト、全国SSH生徒研究発表会、科学技術系オリンピック等への参加を目指します。理数科1・2年生の研究のサポートを行います。



SS課題研究Ⅰ【普通科普通コース2年生 理型クラス】

普通科普通コース2年生理型クラスを対象とした課題研究の授業です。デザイン思考やシステム思考を取り入れたワークショップを通してイノベティブなものの考え方や手法を学びます。その後、いくつかの班に分かれ、それぞれが選んだテーマについてプロジェクト型の課題研究を行います。研究成果はプレゼンテーションなどで発表します。



SS課題研究Ⅱ【普通科普通コース3年生 理型クラス】

「SS課題研究Ⅰ」で取り組んだグループでの課題研究を継続・深化もしくは個人研究として論文・レポートにまとめます。また、科学技術系コンテストの問題などを題材とした探究活動を行い、探究する力、思考する力を伸ばさせ、科学技術コンテストに挑戦します。

サイエンス・イングリッシュⅠ【理数科2年生】

科学英文等の講読、科学的なトピック、テーマについてのスピーキング練習を通して、科学に関する英語の語彙を増やし、英語での表現力を高めます。また、「AI課題研究Ⅱ」の研究内容についての英文要約の作成や英語で行うポスター発表の練習を行います。

サイエンス・イングリッシュⅡ【理数科3年生】

「サイエンス・イングリッシュⅠ」で身につけた英語によるプレゼンテーション力を基盤として、さらに高度な情報を収集・発信できる語彙力・読解力・表現力を高めます。3年次に計画されている外部施設での大学院留学生との課題研究発表会や科学の各種国際大会出場のための論文作成や発表準備などを実施します。



野外実習【理数科1年生】

生物・地学の授業の一環として、能登半島での臨海実習・地学巡見を実施し、海浜の動植物や海藻類及び地質・珪藻化石の観察を行います。また、2年次の課題研究の一つとして、フィールド研究の手法を学びます。

日時：7月29日（金）

場所：のと海洋ふれあいセンター、恋路浜

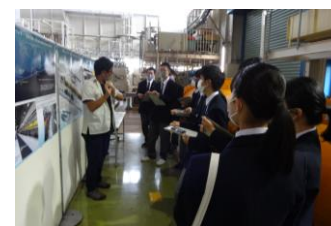


サイエンスツアー【理数科1年生】

科学に対する興味・関心を高めるため、大学や最先端の研究機関で研修を行います。また、課題研究のテーマを探す機会の一つとなります。

日時：10月13日（木）～14日（金）1泊2日

場所：つくば学園都市（筑波宇宙センター、高エネルギー加速器研究機構、国立環境研究所 他）



スーパーサイエンス部（SS部）【全校生徒】

学年や普通科・理数科の垣根を外して共通の興味・関心をもった生徒同士が集い、活動できるように設置しています。代表的なものを下記で紹介します。

- ・特別講義・・・・・・・・第一線で活躍されている大学や研究所の先生による特別講義を開催します。
- ・フューチャーラボ・・・・理科棟4階にあるフューチャーラボ。申請書を提出すれば誰でも使うことができます。3Dプリンタや工具類、専門書も豊富に揃っています。
- ・ロボット班・・・・・・・・ロボット作成をはじめとした電子工作や、それらを動かすためのプログラミングを行います。



金沢泉丘サイエンスグランプリ【全校生徒】

様々な分野から出題される問題をチームで協力して解決します。生徒が企画・運営を行うイベントです。また、金沢子ども科学財団と連携し、金沢市の小・中学生が参加する日もあります。



【過去のイベント】

「リアル脱出ゲーム～ミライからの招待～」、「滑空体の製作」、「断切る TACHIKIRU」(一刀切り)他

《あとがき》

SSHだよりは、金沢泉丘高校のホームページ内にあるSSH・理数科のSSHだよりのページからも見ることができます (<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/izumih/SSH・理数科/SSHだよりのページ>)。1年間よろしくお願いします。